

糖尿病教室ブログ

みなさん、こんにちは。

今回のテーマは「糖尿病と注射製剤」でした。

糖尿病の治療には主に3つあります。

食事療法、運動療法、そして薬物療法です。ご存知な方も多いと思いますが、近年では糖尿病に罹患されている方が増加傾向にあります。その背景には、食事の欧米化であったり、運動量の低下など様々な原因が考えられます。

その中で薬物を使用した治療を行っている方もたくさんいらっしゃいます。

薬物治療も飲み薬、注射剤と多種多様なものです。

糖尿病の状態により主治医が判断し、その方に適した治療方法が決まります。

注射剤の種類もたくさんあり、インスリンそのものを注射するものやインスリンの働きを良くする注射などもあります。

最近では、インスリン製剤とインスリンの働きを良くする製剤が合わさった複合剤の注射も出てきました。

飲み薬や注射製剤、どちらに対しても低血糖の危険性は常に注意が必要です。食事が摂れにくい、体調がよくない、などの症状が表れた場合などは速やかに医師の診察を受けるようにしましょう。

適切な薬物療法を行うことで、糖尿病の状態悪化を防ぎ、合併症の危険性も減らすことができます。

今期の糖尿病教室はこれで終了となります。

また4月からも1階外来掲示板には皆様のお役に立てる情報を掲載させていただく予定です。外来に来られた際にはぜひご覧ください。いつも、ブログや掲示板をご覧ください、ありがとうございます。

今年も昨年同様にコロナ渦でありますので、教室開催は中止となります。

早くコロナが終息し、1日でも早く皆様をお迎えできる日がくること

を
スタッフ一同願っております。

尿病教室 スタッフ一同

糖